

## 21 週 子とすること

**質問 34. 子とされることは、何ですか。**

**答え I** 子となれることは、値なしにくださる神の恵みの行為であり、それによって私たちは、神の子どもとして受け入れられ、すべての特権を味わいます。

### 解説

#### 子とすること

キリストが神の子であるのと、私たちが神の子になるのとは異なります。キリストは永遠の前から子でありましたが、私たちは子とすることで神の子たちになれるのです。子となるとは、外人であったものが、子としての権限を持ち、相続を受けられるようになったことを意味します。これは、モーセがパロの娘の息子として養子になれたことと同じことです。神が私たちを、天の家族として受け入れられたことです。

神が私たちを子として受け入れる時、その方の名を持つようにさせることで、尊い者に造られました。そして聖霊によって私たちを聖なる者と区別させました。つまり神は、私たちに新しい名をお与えになっただけでなく、新しい性質をも与えられました（Ⅱペテロ 1:4）。

## 子となった状態

神が私たちを子として受け入れられたことは、罪と悲惨な状態から救ってくださったことです。そして罪の奴隷となった状態から救ってくださり、神の相続人としてくださいました。子となれたことで私たちは、自由の状態になりました。子として受け入れられたというのは、状態の変化を意味します。それで罪の支配から自由になり、サタンの支配からも抜け出られたということです。

さらに、子となった状態とは、自由に神を礼拝する状態になったことを意味します。子となれたことで、喜び、楽しむ心で神を礼拝するようになりました。

神が私たちを子として受け入れてくださったことで、私たちは天の星のような存在になりました。神の目に私たちは宝石のような存在になりました（イザヤ 43:4）。神が私たちを子として受け入れてくださったことは、ご自分の御国を、私たちにお与えになることを喜ばれてのことです（ルカ 12:32）。神の国は、この地のどの王国とも比較できないほど栄光に満ちていますが、子とされた私たちにくださいます。

## 子になれる道具

信仰は、私たちを霊的に目覚めさせる恵みです。信仰は、子になれる特権について私たちに関心を引き立てます。信仰は、キリストの中にある、子となれた特権について知るようにさせ、キリストに走って行くようにします。このように信仰によってキリストをつかむ時、キリストに継ぎ合わされ、子としての有益を味わうようになるのです。

## 子となれた証拠

子となれた一番目の証拠は、従順です。これは子供が父に従順するときと同じ

です。まことに子となれた者は、神の約束を信じるだけでなく、従順します。それで、神に栄誉を帰すのです。そして、神の戒めを愛するようになります。これらは、神の子供になれたすべての者に現われる証拠です。そして、神の子たちの従順には、統一性と持続性があります。

二番目の証拠は、父の臨在を愛するようになります。子供たちは父の現れに喜び、その傍に居ようとするのと同じです。また、父の声を聞きながら、喜ぶことと同じです。

三番目の証拠は、聖霊の導きを受けるようになります。神の子として受け入れられても、まだ腐敗性が残っているので、聖霊の導きを受けながら肉を殺すことです。これは、悪人が、サタンに導かれることとは、対照されます。

### 子となれた特権

王の子たちは、特別な権利と自由を持っています。神の子たちは律法と呪いから解放されます。その、どのようなことから、神の子たちを罪に定められません。子となれた者は、キリストを通して聖霊によって、父なる神に出て行けるのです（ロマ 5:2、エペソ 3:12、1 ヨハネ 5:14-15）。

神の子供は、すべての約束による有益を受けられます。約束は、神の子供に変わらないご計画に該当されます（ヘブル 6:17）。そして子となれた者は、世俗的な悪と霊的悪から保護を受け、霊魂と肉に必要なすべてを、父なる神から供給されます。また、神は天の父として、私たちの腐敗性と罪と悪による習慣を直すために私たちを懲らしめ、祈りを聞かれ、結局は、天国を相続として得させます。

子となれた特権の中で一つは、聖霊による慰めを受けられることです（ヨハネ 7:38-39、16:13）。子となれることは、値なしに与えられる恵みであり、神の力です。それゆえ、私たちはそれを考えるとき、感謝するしかないのです。